

<指導の方針>

体育（丈夫な心と体をつくる）

道徳教育（感性）

知育（考える力）

食育（食と健康）

私たちは、次のことに努めます。

1. 乳幼児一人ひとりの発達段階と特性を理解し、愛情をもち、きめ細やかな支援と指導を行います。
2. 幼児が探究活動などを主体的にできる環境を整えます。
3. 遊びを充実させ、多様でやりがいのある経験を通して、社会性と自立の芽を育てる。
4. 友だちとの関わりを大切にし、異文化や異年齢間の交流を育む。
5. 神社や自然に親しみ、感謝や感動を中心とした優しい気持ちや豊かな創造性を育む。
6. 家庭や地域、研究機関との連携を密にし、全職員が協力し合い、平和な社会を構築することに貢献する。

<Guidance Policies>

Physical education (Building a strong mind and body)

Moral Education (Sensibility)

Intellectual education (The ability to think)

Nutrition education (Food and Health)

We will strive to ~

1. Understand the developmental stages and characteristics of each infant. Then, with love, we provide attentive support and guidance.
2. Create an environment where toddlers can do inquiry activities, etc and are proactive.
3. Nurture the seeds of social skills and independence through enriched play and diverse, rewarding experiences.
4. Place importance on building relationships with friends and nurturing interactions between different cultures and different age groups.
5. Become familiar with shrines and nature and nurture kind feelings and rich creativity centered on feelings of gratitude and emotion.
6. Work closely with families, communities, and research institutions. And all teachers cooperate with each other and contribute to building a peaceful society.



01
こどもたちの
探求心を
呼び起こす

PYPは、創造的、探求的で協働的な環境の中で、自然な好奇心と学びを促します。



02
複雑で
相互依存的な世界を
理解する

PYPのこどもたちは、現実世界の課題を探索することを通して、自分自身で意味を生み出し、理解を深めていきます。



03
PYPのこどもたちは
自信をもって
コミュニケーションができる

PYPのこどもたちは、様々な方法や複数の言語を用いてコミュニケーションをとり、学びます。



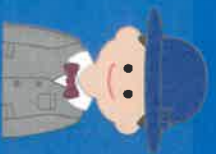
04
学び方を
学ぶ

PYPのこどもたちは、教師や仲間と協働して、自分の学びを計画し、発見し、評価します。



05
国際的な
視野を養う

自分と他の人々の文化の交流と理解はPYPが重視しているテーマです。
----- 子どもたちは、どのようにして敬意を払うか、心を開くかを学びます。



10 Reasons



06



さまざまな視点から
物事を見る

PYPのこどもたちは、教科内そして教科の枠を超えて、批判的かつ創造的に考え、知識、理解を深め、スキルを伸ばします。

国際バカロレア 10の理由

IBライクラー・イヤース・プログラム (PYP) が、こどもたちが積極的に、生涯にわたって学び続ける姿勢を身につけるのに理想的である10の理由

この資料はIBの公式翻訳ではありません。
IBの許可を得て、筆筒文芸協賛機関、学友法人第一学園、ヒョンテクア、インクワンシヨカススクール協働により翻訳、作成したものです。
この資料の原文の著作権はIBにあります。

07



こどもたちが
行動する

PYPのこどもたちは、自分が発見し、成功できることを信じています。適切な選択をし、自らの行動に責任を持ちます。

08



課題について
考える

創造的な学習は、子どもたちに、グローバル化が進み、不確実性が増す世界において、予期せぬ新しい挑戦や予期せぬに直面できる柔軟性と想像力をもちます。

09



学校の
学習コミュニティ全体が
関わる

私たちは、人類に共通する人間らしさを大切にし、より良く、より平和な世界を築くことに教育が貢献するという信念を共有しています。

10



思いやりと
責任感のある市民

こどもたちはアイディアや意見を述べることで、自分や他の人々の生活を良くするための解決策を提案することができます。



IBの学習者像

すべてのIBプログラムは、国際的な視野をもつ人間の育成を目指しています。人類に共通する人間らしさと地球を共に守る責任を認識し、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する人間を育てます。

IBの学習者として、私たちは次の目標に向かって努力します。

探究する人

私たちは、好奇心を育み、探究し研究するためのスキルを身につけます。ひとりて学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもって学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。

知識のある人

私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探究します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。

考える人

私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために、批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で倫理的な判断を下します。

コミュニケーションができる人

私たちは、複数の言語やさまざまな方法を用いて、自信をもって創造的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団のもの見方に注意深く耳を傾け、効果的に協力し合います。

信念をもつ人

私たちは、誠実かつ正直に、公正な考えと強い正義感をもって行動します。そして、あらゆる人々からも尊敬と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。

この「IBの学習者像」は、IBワールドスクールが価値を置く人間性を10の人物像として表しています。こうした人物像は、個人や集団が地域社会や国、そしてグローバルなコミュニティーの責任ある一員となることに資すると私たちは信じています。

心を開く人

私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、それらを評価し、その経験を糧に成長しようと努力します。

思いやりのある人

私たちは、思いやりと共感、そして尊重の精神を示します。人の役に立ち、他の人々の生活や私たちを取り巻く世界を良くするために行動します。

挑戦する人

私たちは、不確実性に対し熟慮と強い意思をもって向き合います。ひとりて、または協力して新しい考えや方法を探究します。挑戦と変化に、機知に富んだ方法で忍耐強く取り組みます。

バランスのとれた人

私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとつて、私たちの生活を構成する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。

振り返りができる人

私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。



International Baccalaureate
Baccalaurat International
Bachillerato Internacional

International Baccalaureate Organization 2022
International Baccalaureate | Baccalaurat International | Bachillerato Internacional